

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場（緑埜クリーンセンター）では、構成団体（藤岡市、高崎市（吉井町区域））の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸（上流・中流（又は下流））の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

（単位：ベクレル/kg）

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5. 4. 25	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	観測井戸（上流）		不検出	不検出	不検出
	観測井戸（中流）		不検出	不検出	不検出

注）構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量（マイクロシーベルト）で表示しています。

測定年月：令和5年4月

測定箇所：敷地境界（5箇所）

測定方法：地上1mの高さで測定

測定機器：(株)堀場製作所 PA-1000

単位：マイクロシーベルト/時間

	4月6日	4月13日	4月19日	4月26日
測定結果（平均）	0.041~0.045	0.035~0.053	0.033~0.051	0.034~0.047

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑荳クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位: ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑荳クリーンセンター	放流水	R5. 5. 10	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年5月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: 株式会社堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	5月2日	5月11日	5月18日	5月25日
測定結果(平均)	0.038~0.048	0.033~0.050	0.037~0.056	0.036~0.056

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.6.7	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年6月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	6月1日	6月8日	6月15日	6月23日	6月29日
測定結果(平均)	0.035~0.050	0.029~0.047	0.029~0.054	0.028~0.044	0.033~0.049

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.7.5	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年7月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	7月6日	7月13日	7月20日	7月27日
測定結果(平均)	0.034~0.041	0.033~0.044	0.037~0.048	0.029~0.040

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.8.2	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市 及び高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年8月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	8月3日	8月8日	8月17日	8月23日
測定結果(平均)	0.038~0.058	0.034~0.053	0.040~0.050	0.039~0.048

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	R5.9.6	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年9月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

測定結果 (平均)				

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.10.4	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年10月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	10月5日	10月11日	10月19日	10月26日
測定結果(平均)	0.031~0.038	0.032~0.039	0.034~0.038	0.030~0.044

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R5.11.1	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	下流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年11月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	11月2日	11月9日	11月15日	11月22日	11月30日
測定結果(平均)	0.035~0.047	0.034~0.047	0.036~0.043	0.034~0.042	0.037~0.039

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	R5.12.6	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和5年12月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	12月7日	12月14日	12月21日	12月28日
測定結果(平均)	0.042~0.050	0.043~0.049	0.039~0.046	0.033~0.055

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	R6.1.10	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和6年1月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	1月5日	1月10日	1月16日	1月23日	1月29日
測定結果(平均)	0.040~0.049	0.043~0.054	0.037~0.052	0.043~0.056	0.040~0.051

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	R6.2.7	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和6年2月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	2月5日	2月13日	2月22日	2月27日
測定結果(平均)	0.038~0.050	0.036~0.056	0.053~0.074	0.043~0.051

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域))の一般廃棄物焼却施設である藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物や浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流・中流(又は下流))の放射性物質の濃度を測定しましたので、結果をお知らせします。

1 放射性物質の測定結果

何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	R6.3.1	不検出	不検出	不検出
	地下水		不検出	不検出	不検出
	上流井戸		不検出	不検出	不検出
	中流井戸		不検出	不検出	不検出

注) 高崎市から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、高崎市のホームページによりご確認ください。

2 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果は下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定年月: 令和6年3月

測定箇所: 敷地境界(5箇所)

測定方法: 地上1mの高さで測定

測定機器: (株)堀場製作所 PA-1000

単位: マイクロシーベルト/時間

	3月7日	3月13日	3月21日	3月28日
測定結果(平均)	0.029~0.064	0.034~0.048	0.036~0.048	0.036~0.055

※「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、 $0.23 \mu\text{Sv/h}$ です。

検出方式については平成24年7月より、従来の「RDS-30」から、より精度の高い「NaIシンチレーションサーベイメータ」に変更しました。